

第 1 4 回昭島市公民館運営審議会記録

令和 3 年 1 1 月 1 2 日

午後 6 時 3 0 分から

第 1 会議室（2 階）

（出席者）山崎会長、大串副会長、星野委員、佐々木委員、高橋委員、三木委員

菅原委員、久保委員、井ヶ田委員

（事務局）立川館長、遠藤事業係長、山本管理係長

1. 会長挨拶

2. 館長挨拶

1. 第 1 3 回例例会記録の確認について

特になし

3. 報告事項

①東京都公民館連絡協議会委員部会について

・10 月 20 日（水）日野市にて第 7 回都公連委員部会運営委員会が開催された。

＜協議事項＞

（1）12 月 11 日（土）都公連研究大会第 4 課題別集会を開催する。

西東京市、国立市、国分寺市のコロナ禍における活動事例を発表していただく。

（2）第 1 回委員部会研修会を 12 月 15 日に開催する。

（3）第 5 8 回都公連研究大会の基調講演は事前に収録し、2 月 5 日に配信する。

②公民館の主催事業について

・自主市民講座・講師派遣事業について：次年度の自主市民講座・講師派遣事業についての説明会を 11 月 12 日に行った。10 月から募集をかけており、本日の説明会では 5 団体が来られた。

・関ブロ：第 61 回関東甲信越静岡研究大会山梨大会の基調講演、山梨県実践事例発表は 10 月 29 日（金）午前 10 時から YouTube にて配信された。

・都公連研究大会について：12 月 21 日（火）基調講演の事前収録を行う。基調講演の配信は令和 4 年 2 月 5 日になっている。

・市民文化祭について：特に大きなトラブルもなく 11 月 3 日にて終了した。「どうしてやるんだ」という声もあったが、一方で「やってくれてありがとう」といった声も多かった。今年度は通常より部門数が少なくなりましたが、各部門で様々な対策をとっていただいた。

4. 小ホール特例的利用について

令和4年5月の申請団体

＜団体名＞つつじスマイル体操

令和4年5月12日（木） 午前、午後1、午後2

高齢者向けのミニ運動会を行いたい。

→他団体の申込みがなく、初めての特例的利用だったため承認された。

5. 建議書について

【会長】

昭島市公民館は防衛施設のため基本的には窓を開放することが出来ない。常に換気は機械で行っているものの実際どの程度行われているのかが分からない。

このようなことも含めて、公民館の環境調整をしていくのかについて話し合ってきたい。

【委員】

講座をオンラインで開催するという話が多くなってきているが、昭島市公民館ではオンラインでの開催が出来ない。公民館でも Wi-Fi 環境があればもっと使いやすくなるのではと感じた。また、市民会館のエントランス前の広場は人が集まりやすいため、ベンチやテーブルを置いて各自で飲み物などを持ち寄ると、人々の憩いの場になると思う。市内在住の人でも市民会館・公民館の場所を知らないという人もいるため、駅から「市民会館・公民館はこちら」のような方向指示を示したり、駅構内に公民館での講座のチラシを張ったりするとより多くの人に知ってもらえると思う。

【委員】

他市の公民館に比べると昭島市公民館はお手洗いがすごくきれいに感じる。また、今後はオンラインを取り入れた講座も開催していかなければならないため、Wi-Fi 環境やタブレット端末など徐々にそろえていく必要がある。防災という面では、車での避難・ペット可ということで安心されている部分が大きいがどれほどの備蓄があるのかなど疑問点もある。公民館講座のオンライン化、災害時の施設対応や防災に関すること、市民にひらかれたスペースなど、どのように公民館を PR していくべきなのかと感じている。

【委員】

公民館 PR について、前回公民館だよりを自治会から各家庭に配ることが出来ないかという話が出ていたが、自治連では可能だという結論となった。各家庭に配布することで、より多くの方に公民館を PR できれば、新たなつながりが生まれるのではないかなと思う。

【委員】

公共施設での感染症対策は遅れているように感じる。飲食店等かなり厳しい基準があるが、それに比べると公共施設では基準が甘い。自治会でも最低限のルールとして窓を開け、換気を徹底している。しかし公民館ではそれができないため、民間との温度差を感じる。多くの人が集まる公民館だからこそ対策は徹底するべきだと思う。

【委員】

拝島駅の自由通路に昭島市と福生市の掲示板があり、そこには市民会館・公民館での催し物の開催案内などが掲示されている。市民会館での催し物は自治会の掲示板にも貼られているが、その他公民館が何をしているのかは街中で目にすることはない。普通に生活していく中でも、人の興味を引くような広告の仕方を考える必要がある。また、市民会館エントランス前に野外ステージなどを作ってみても面白いと思う。

【委員】

オンライン講座に関して、同じ昭島市の職員として難しいと感じる。市の規定の範囲内で行うこと、責任の問題などリスクが大きい部分もある。そこを踏まえ、新たに導入するタイミングで対策を行うなど地道な努力が必要になってくると感じた。また、公民館もアキシマエンスも似たような事業をしているため、参加者を奪い合わないよう横の繋がりを持つことも大切だと思う。

【副会長】

今月ごろまで ZOOM で開催していたものが、アクリル板を使用した対面形式での開催するようになった。改めて対面で会議を行うことで、表情の変化が手に取るように見ることができると良さを実感した。コロナ対策をとりつつ、対面で交流を行うことを実験的にやっていく必要がある。また、お手洗いで蓋を閉めて流すなど、全体の安心感のためにも身近な細かいところを気を付けていかなければならないと改めて感じた。

【会長】

飲食店等の対策に比べて、公民館の感染症対策にはルーズさを感じる。市の施設だからというのではなく、徹底するべきである。また、今期の公運審のコミュニケーションを図るため、12月の定例会では各種報告をした後に懇親会のようなものをしようと思っているがいか

【館長】

現在、市の方では懇親会等は控えていただきたいとなっている。今後どのような状況になっていくのか分かりかねるため、回答が出来ない。

また、先ほどオンラインでの講座開催について話があったが、市として、今後どのように環境整備していくかという話を進めている。

【会長】

次回は国の方で規制が撤廃されれば懇親会を行い、されなければ通常通りの定例会を行うことにする。

本日はこれで終了とする。ありがとうございました。

※次回12月10日午後6時30分から 公民館2階第1会議室で行います。

※次々回は1月14日午後6時30分から 公民館2階第1会議室で行います。